

新規申告の記入例1(表紙)

下記の例にならない各項目に内容を記入してください。

令和 6 年 1 月 19 日

令和 6年度

付印

中標津町長 殿

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

1 住所
(ふりがな)
(又は納税通知書送達先)
〒086-1197
中標津町丸山2丁目22番地
(電話 0153-73-3111)

3 個人番号又は法人番号

4 事業種目
(資本等の金額)
不動産賃貸・管理
(百万円)

5 事業開始年月
令和5 年 2 月

6 この申告に回答する者の係及び氏名
(電話 0153-73-3111)

7 税理士等の氏名
(電話 0153-73-0000)

8 短縮耐用年数の承認 有・無

9 増加償却資産の届出 有・無

10 非課税該当資産 有・無

11 課税標準の特例 有・無

12 特別償却又は圧縮記帳 有・無

13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法

14 青色申告 有・無

資産の種類	前年前に取得したもの (イ)				前年中に減少したもの (ロ)				前年中に取得したもの (ハ)				計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)			
	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
1 構築物																
2 機械及び装置																
3 船舶																
4 航空機																
5 車両及び運搬																
6 工具、器具及び																
7 合計																

「種類別明細書(増加資産・全資産用)」から各項目に取得価格を合算して転記してください。

資産の種類	評価額 (ヘ)				※ 決定価格 (ト)				※ 課税標準額 (チ)			
	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
1 構築物												
2 機械及び装置												
3 船舶												
4 航空機												
5 車両及び運搬												
6 工具、器具及び												
7 合計												

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地
① 中標津町丸山2丁目22番地
②
③

16 借用資産
(有) 無 貸主の名称等
北海道〇〇リース

17 事業所用家屋の所有区分
自己所有・借家

18 備考(添付書類等)

「3 個人番号又は法人番号」
個人の方は12桁の個人番号を、法人にあっては13桁の法人番号を左詰めで記載してください。

「4 事業種目(資本金等の金額)」
事業種目を具体的に記載してください。また、法人の場合は資本金・出資金の金額も記載してください。

「5 事業開始年月」
個人の場合は事業を開始した年月、法人の場合は設立年月を記載してください。

「6 この申告に回答する者の係及び氏名」
係及び氏名を記載してください。

「7 税理士等の氏名」
経理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記載してください。

「8、9、10、11、12、13、14」
該当する方を○で囲んでください。

「15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地」
中標津町内で実際に資産のあるところを記載してください。

「16 借用資産」
該当する方を○で囲み、有の場合は貸主の名称等を記載してください。

「17 事業用家屋の所有区分」
該当する方を○で囲んでください。

「18 備考(添付書類等)」
・該当する資産が無い場合もその旨記載してください。
・添付した書類があればその名称を記載してください。
・その他、この申告に必要な事項があれば記載してください。

※詳細については同封の「固定資産税(償却資産)の手引」をご覧ください。